
悪魔の囁き

ゆうた

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪魔の囁き

【Nコード】

N8278Y

【作者名】

ゆった

【あらすじ】

兄妹が学校をめぐりいろんなことをする話です

モノローグ

「朝だぞっ！コラ 起きろ！」

「んう？」

「ほーらー 起きろー！！！」

「うあ！？ うああああ」

俺はベッドから壁まで布団に包まれて投げられた

「いてててて」

布団が障壁になってダメージ軽減！ じゃなくて……

「なにすんだよ！？」

「起きないから罰よ」

「手荒すぎる！」

「20分も起こしてるこっちの身にもなりなさい！」

こいつは俺の妹でそれなりに仲がいい

朝は遅れるといつも起こしに来るし、親は基本 夜居ないので晩御飯は一緒に食べている

実妹だ

俺は木村翔 きむらひょう 高校2年生で学年トップの運動神経をもつ

寝るのが好きで授業はずっと寝ていたりする

おかげで退学しかけたがなんとか凌いでいる

こいつは木村亜紀 きむらあき 成績は相当いい

学年トップを争うほどだ

そして…… 高校3年生である

俺は2年間も留年している 普通ならとくに退学しているはずなのに親と不意ながら妹の猛反発により高校に長居するハメになった

「ほーら 朝ごはん作ったから食べなさい」

こいつは家庭科 というか家事全般が出来て俺の世話をしている
全くどっちが年上か分からないなあ

朝ごはんは味噌汁とご飯と塩鯖とサラダ

鯖とご飯を掻っ込みサラダを一気に食べ上げる

「ちゃんと咀嚼しないと頭よくなれないぞ」

「うっさい それと今日勉強教えて」

「んー？ 今日は無理 今日友達と遊ぶから寝る前ならいいヨ」

「んー……」

いくら実兄妹とはいえ異性が……とか考えていたら

「まあとにかく今日は無理！」

「ハイハイ」

そうして学校生活は始まった

モノローグ（後書き）

一応ここでは出てきてませんが
亜紀の兄へ対する二人称は「おにい」
翔の妹へ対する二人称は「亜紀」
ですよろしく

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8278y/>

悪魔の囁き

2011年11月24日18時46分発行